

自然の恵み野 わっさむ町

わっさむ

2014
(平成26年)

3月

No. 712



加藤大平選手 大型スクリーン応援



- 加藤大平選手感動をありがとう P 2
- 『越冬キャベツの里』極寒フェスティバル P 3
- 国際交流研修事業で現地学生と交流他 P 4 - 5
- 町営バスデマンド方式実証実験運行を開始 P 6
- 札幌三角山放送局「月刊わっさむ」 P 7
- ジュニアクロスカントリー和寒大会他 P 8
- 全町レディースミニバレー大会、健康メモ P 9
- カメラアイ他 P 10 - 11
- 年金あれこれ、これからの家庭教育 P 12
- 図書館へいこう、自衛官等募集 P 13



奥山町長が越冬キャベツを持って
高橋はるみ知事を表敬訪問



本町西和出身 ノルディック複合競技 加藤 大平選手 感動をありがとう！

ソチオリンピックの全日程が終了し、加藤大平選手と和寒町民の熱い冬が終わりました。初戦の個人ノーマルヒルの雪辱に燃え個人ラージヒルに臨んだ加藤大平選手。悪天候のなかでの競技となった個人ラージヒルジャンプの着地後に転倒し左肘などを負傷、途中棄権となりましたが、2010年バンクーバーオリンピックに次いで2大会連続出場し、日本複合の主将を務めチームを引っ張ってきた加藤大平選手の活躍には、町民みんなが感動と勇気をもらいました。

ソチ和寒応援団



町民のかたがた、小中学生からのメッセージを持って加藤大平選手を応援してきました。



ノルディック複合の活躍を報じる各紙



恩師栗山本幸さんと



スタンドからご両親と

大型スクリーン応援会



連日 200 名を超えるかたたちが応援に駆けつけてくれました。たくさんの声援ありがとうございました。

小中学生が加藤選手にメッセージを「加藤選手ガンバレー」

ごっかん 第25回わっさむ極寒フェスティバル

2月2日(日)、大地の広場(カントリーエレベーター横)において、「元祖・越冬キャベツの里」第25回わっさむ極寒フェスティバルが開催されました。当日は好天に恵まれ、町内外からたくさんのかたが訪れ和寒の冬のひとときを楽しみました。



☆アトラクションコーナー☆

アウトコーリングやニアピンコンテスト、ピン玉世界選手権のほか、お子さまに大人気のスノーラフティング体験、雪中に埋まったカプセルを掘り出し、その中に書かれている数字の分だけ越冬キャベツが当たる「越冬キャベツをゲットしよう!」などが催され、それぞれの会場で大変な盛り上がりを見せていました。



アウトコーリング



ニアピンコンテスト



スノーラフティング体験



ピン玉世界選手権



越冬キャベツをゲットしよう!

◆食べものコーナー◆

和寒名物の地獄鍋、かぼちゃ串だんごや越冬キャベツを使ったロールキャベツなど地元特産物をふんだんに使った食べものコーナーは、多くの来場者で賑わいを見せ、冷えた体を温めていました。



雪像コンテスト審査結果!

今年は合計17チームの皆さんが参加しました。



雪像コンクール最優秀賞
三笠山大学合同チーム2年生
「シヤンシヤン駒」

順位	チーム名	代表者名
最優秀賞	三笠山大学合同チーム 2年生	鈴木美智子
優秀賞	三笠山大学合同チーム 2年生	荒瀬 房子
3位	和寒野球少年団	合田 菊夫
4位	三笠山大学合同チーム	佐々木昭三
5位	三笠山大学合同チーム 1年生	近藤満里子

(敬称略)

国際交流研修事業で現地学生と交流



かたおし じゆにんい ごかんりせんか がっこう
 高雄市 樹人醫護管理專科學校の生徒と

平成26年1月7日から11日までの5日間、国際交流研修事業（この事業は町の未来を拓く人づくり推進事業補助金を活用して実施しました）で、和寒中学校2年生26名が台湾へ研修、現地の学生との交流をおこない、生活や文化の違いに触れ、貴重な体験をしてきました。

参加者を代表して佐藤和也さんの感想を掲載します。参加者全員の感想文集は公民館で閲覧することができます。

また、この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会（サマージャンボ宝くじの収益金）の助成を受けて実施しています。

○研修参加者

市村 祐弥くん	井戸川龍也くん	大野 響希くん	加藤 貴久くん	兼丸 拳哉くん
酒井 卓斗くん	佐藤 和也くん	須賀 大志くん	中澤 蒼空くん	渡辺 勇志くん
山口 裕輝くん	伊藤 晴香さん	今北 愛梨さん	海端 夏光さん	加藤 梨瑚さん
小林 明莉さん	合田 朋美さん	後藤 華さん	佐々木 凜さん	佐藤 葉月さん
須藤 彩奈さん	高原 未来さん	富樫 美結さん	松村はるかさん	村岡 董さん
諸戸里香子さん				

国際交流研修事業に参加して

佐藤 和也

私は冬休みの5日間、国際交流研修で台湾に行きました。台湾には、日本には無い食べ物や文化などがたくさんありました。

その中でも特に印象的だったところがあります。

一つ目は、2日目に行った台北二二八和平記念公園です。この記念公園では台湾で過去におこった残酷な事件についてのさまざまな資料が展示されていました。その事件の被害者の中には日本人もあり、とても大きな事件ということが分かりました。次に行った中正紀念堂では、入口から入ってすぐ大きな階段があり、この階段を登ると長生きすることが出来るそうです。階段を登ると蒋介石の銅像がありました。この銅像はアメリカの大統領リンカーンをまねているそうです。そして、この中正紀念堂は1時間に1回、兵隊を交代する儀式があります。式は約10分おこなわれ、その様子を見て台湾の人はとても大変だなあと思いました。

二つ目は、今回の国際交流研修で一番楽しみにしていた樹人醫護管理專科學校の生徒のみなさんとの交流です。交流では指の模型を作ったり、粘土を使い貯金箱を作りました。貯金箱を作っているとき生徒のみなさんと会話をしました。外国の人との会話はうまくいかない部分もありましたが、何とか会話することができました。また、同じ学校の生徒のかたと台湾の町を観光しました。台湾は物価が低く、日本では高くても手に入らない物も台湾ではとても安く驚きました。ホテルから帰る時は地下鉄に乗りました。台湾の地下鉄は日本とは違い、切符のかわりにコインのような物を使います。このコインは何回も再利用ができるので、私は台湾のエコに対する思いが強いのだと思いました。

そして、三つ目に印象に残ったことは4日目に行った台北のおみやげ屋さんです。このお店のかたは日本語が上手く、日本では考えられないような商売の方法をおこなっていました。とても恐ろしかったです。

今回の国際交流研修では毎日驚くことばかりでしたが、全体を通して一番驚いたことは食事です。台湾ではお茶を飲む習慣があり、お茶はとてもおいしかったのですが、食べ物は、シナモンのような味がとても斬新でした。

私は今回の研修で初めて海外に行き、日本には無いさまざまなものを得ることができました。

その事を今後の学校生活だけでなく、生活にも生かしていきたいです。

☆学校交流☆

学校交流では、日本でいう高校・専門学校の一貫校である樹人醫護管理専科学校、同年代である大栄中学校の2校と交流をおこなってきました。



樹人醫護管理専科学校と貯金箱づくり



大栄中学校と卓球で交流



最初は緊張したけどだいに打ち解け、国境、言語を超えた交流ができました！

国際交流の会 冬季ホームステイ 2名来町

1月31日から2月4日の5日間、和寒町国際交流の会が実施している冬季ホームステイ受入事業に、北海道大学に通う劉佩蓉さん（台湾）と劉子瑜さん（中国）の2名が参加しました。

劉さん達はスキー体験、極寒フェスティバルへ参加、2月3日には吹雪のなか越冬キャベツの収穫を体験、和寒の魅力を感じそれぞれのホームステイ先で充実した日々を過ごしました。



大瀬忠勇さん(三和)のほ場で越冬キャベツの収穫体験



東和線・福原線・中和線・北原線

第2便 10時発を新たに追加

町営バステマンド（予約）方式実証実験運行を開始します

～町営バスの新たな運行方法を検討～ vol 8

昨年、北原線をモデル路線として『デマンド方式』による実証実験運行をおこない、効率性や利便性の向上につながる検証結果となり、4月から4路線で、また、第2便（10時発）を新たに追加して実証実験運行をおこないます。

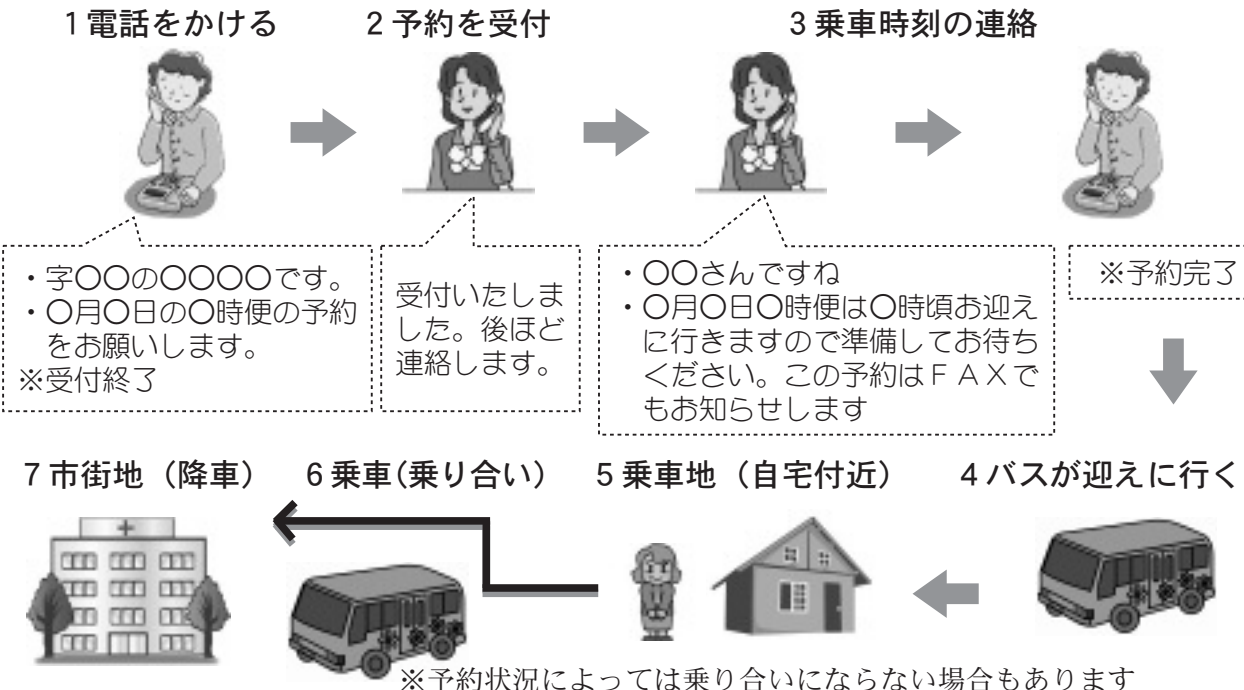
この運行は、電話で予約をいただき、事前に乗車するかたを把握することで自宅付近での乗降や市街地の乗降場所を追加するなど利用しやすくなります。

- 実施路線 東和線、福原線、中和線、北原線の4路線
- 実施期間 平成26年4月1日から9月30日（土・日曜日は除きます）
- 運行方式 第2便以降のバスを利用される場合は、電話予約が必要です（乗車の際に運転手に予約しても可能です）

バス発車時刻		受付終了時間	備 考
第1便	午前7時	なし	これまでどおりの運行 1便はダイヤに従って停留所を定時刻どおり運行するので予約はありません
第2便	午前10時	前日の午後5時	デマンド方式の運行 各便受付時間終了後に、概ねのお迎え時間を予約者に連絡します。
第3便	正 午	当日の午前10時	
下校便	午後3時	当日の午後1時	
第4便	午後5時	当日の午後3時	

- 予約受付先：防雪センター ☎32 - 2638へ（字三笠 バス車庫）
- 予約受付時間は午前8時30分から午後5時まで

利用のイメージ（例）



お知らせ版に運行区域や運行内容を掲載していますので、参考にしてください。

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にわっさむの元気情報を発信



vol 12

和寒町の情報を札幌市民に向け発信し、交流人口の拡大と将来の移住・定住人口の拡大を目的に札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送をおこなっています。放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

■「月刊わっさむ」10月22日 第31回放送

「わっさむ町 カボチャ尽くしツアー」参加者 札幌市 神田ひろこさんがゲスト出演

10月13日に実施された三角山放送局主催の「わっさむ町カボチャ尽くしツアー」に参加。「パンプキンフェスティバルがメインのツアーでしたが、買い物もたくさんできたほか、塩狩峠そばやカボチャ汁などの無料試食がたくさんでき、さらに景品もいただき、こんなに幸せでいいのかなって思うような気持ちになれました。和寒町の皆さんがいるいろいろな点で心遣いしてくれてすごうれしかったです。夏や冬の和寒町にも家族やお友達、みんなで行ってみたいです。」とお話いただきました。



■「月刊わっさむ」11月26日 第32回放送 中野奈緒子さん が電話中継



今年10月に元わっさむ担い隊の夫（中野利樹さん）と「オーガニック珈琲と雑貨 nido」をオープン。nidoとは鳥の巣という意味で、人が集まってゆっくりくつろいで楽しんでもらいたいという願いが込められています。

「おすすめは注文いただいてから豆を挽くオーガニック珈琲。また、カレーライスには和寒産のお米や食材をたくさん使っています。」とお店の魅力をPRしました。

「和寒町のかたに協力していただいて、和寒で仕事をできて感謝しています。町内のかたに喜んでもらうのはもちろん、町外のかたも集まって交流の場になればいいと思っています。ぜひお越しください。」と来町を呼びかけました。

■「月刊わっさむ」12月24日 第33回放送

加藤大平選手後援会 会長 塚崎 正さんが 電話中継

加藤大平選手後援会では、ソチ五輪応援団を派遣するなど加藤大平選手を全面的にバックアップ。加藤選手について、「前回のバンクーバー以来、クロスカントリースキーを強化し力をつけてきました。今回は個人でもメダルの可能性もあり、団体でも金メダルを狙ってほしい。」とお話いただきました。

また、「加藤選手は自分をよく分かっている選手。ソチに向け調整し自分の力を十分発揮して悔いのない戦いをしてもらいたいと思っています。出場する複合選手の中で唯一の北海道出身選手、加藤選手を北海道の皆さん応援してください。」と呼びかけました。



■「月刊わっさむ」

1月28日 第34回放送

総務課 村岡係長 が電話中継

2月1日にオープンした、和寒町農村体験交流滞在施設「エココテージ」について紹介しました。

「和寒町の農作業や自然を体験していただきたいと思い建設。LED照明や太陽光発電、暖房には地中熱を利用したヒートポンプを活用、環境にやさしいコテージです。ぜひ、皆さんご利用ください。お待ちしております。」と来町を呼びかけました。

◆放送を聴くためには

札幌（西区周辺地域）で聴くには、周波数 F M76.2MHzに合わせてください。

和寒で見る・聴くには、三角山放送局のHP (<http://www.sankakuyama.co.jp>) からご覧になれます。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

■番組のお問い合わせは 役場総務課まちづくり推進係 (TEL32-2421) まで

第35回全道ジュニアクロスカントリー和寒大会

1月25日(土)、和寒東山スキー場において、第35回全道ジュニアクロスカントリー和寒大会が開催されました。

全道各地の小中学生約200名が出場、本町からは20名の選手が出場しました。午前には個人競技、午後からリレー競技がおこなわれ、優勝目指して熱戦が繰り広げられました。

和寒は、個人中学1年生男子組で村上伊吹くんが優勝、リレー団体中学男子組で和寒中学校が優勝するなど好成績を収めました。



◀リレー優勝の中学男子組



▶リレー3位の中学女子組

○個人競技

小学1年女子組	2位	和久穂香
	5位	窪田くるみ
小学5年男子組	6位	合田優作
小学6年男子組	4位	吉田悠人
小学6年女子組	2位	松村美緒
	6位	鬼頭くるみ
中学1年男子組	1位	村上伊吹
中学1年女子組	2位	瀬川結貴
	6位	辻あすか
中学2年男子組	2位	十川涼矢
中学3年男子組	3位	鬼頭壮一郎
中学3年女子組	8位	鈴木志穂

○リレー競技

中学男子組	1位	和寒中学校 1走 十川涼矢 2走 鬼頭壮一郎 3走 村上伊吹
中学女子組	3位	和寒中学校 1走 辻あすか 2走 瀬川結貴 3走 鈴木志穂

(敬称略 町内入賞者関係分のみ)

第51回全国中学校スキー大会

2月2日(日)から5日(水)、群馬県片品村尾瀬ほたか高原スポーツパークで開催された第51回全国中学校スキー大会男子5kmクラシカルに和寒中学校3年生の鬼頭壮一郎くんが出場しました。

クラシカル競技は3日(月)におこなわれ、普段経験のしたことのない標高1,400mのコース、また、全国から集まった精鋭177名の選手のなか、15位(北海道勢で3位)と見事な走りで健闘しました。

鬼頭くんは「去年はフリーで34位だった。酸素が薄く厳しいコースでしたが今年のは持てる力を出せることができました。監督・コーチ・家族の支えがあり、結果につながったと思います」と感謝の言葉を述べていました。



男子5kmクラシカルで力走する鬼頭壮一郎くん

第13回全町レディースミニバレー大会

2月2日(日)総合体育館において、第13回全町レディースミニバレー大会が開催されました。

ジュニアの部、ミドルの部、シニアの部の3部門に分かれ合計14チームが参加し、爽やかな汗を流しながら白熱した試合が繰り広げられました。

成績は次のとおりです。



	ジュニアの部	ミドルの部	シニアの部
優勝	チームエルメス♡ 垂又 寮子・池澤 浩子 齋藤 エリ・田住 美樹	でこぼこ 大場 栄子・津村 晃子 土井 理香・太田 利早	黄色い風船 小松 和子・高橋 文子 齋藤 洋子・佐々木慶子 竹本 良子
準優勝	あけみ〜ず♡ 松村あけみ・大野由美子 諸岡光千江・乗田 結香	小龍包 和久美希子・山口小百合 渡辺 望・佐藤 香苗	青い風船 渡辺多加子・吉田 敦子 渡部 久子・朝日久美子 東 ヒロ子・小野ヒロ子
3位	チームながた 長田小百合・加藤 恵 村岡 真紀・稲安 恵	エアユナLOVE 金田 奈美・坂本 明美 伊藤裕美子・秋浜 恵美	赤い風船 栗山 文子・谷口 真純 大東美笑子・十川富久美

健康メモ

〜子どもの運動は脳も鍛える〜

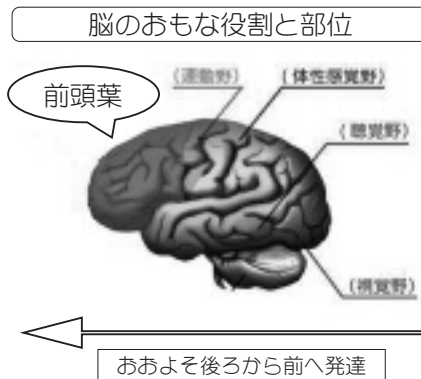
昨年12月に発表された文部科学省の『全国体力テスト』で、北海道は調査対象の小学5年生および中学2年生の男女で、全国でも最低の水準という結果が示されました。

子どもの運動不足は、筋力や持久力の低下、肥満や将来の生活習慣病の発生に大きく関与することはイメージしやすいですが、実は『脳』の発達にも影響を及ぼすことをご存じですか？



- 【脳の発達には順序がある】
ヒトの脳は色々な機能ががあり、それぞれの役割を担う部位が複雑に連携しています。
- 内側：自律神経や呼吸など生命維持に必要な機能、快・不快など本能的な感情
 - 右側：音楽・直感、視覚からの情報処理
 - 後側：感覚機能（視覚・聴覚・触覚など）
 - 左側：言語・計算能力、倫理・分析的思考
 - 外側：自律神経や本能的感情をコントロールする機能

●前側（前頭葉）：運動機能、発語、人間らしい高度な知性（考え、判断、反省）、高度な心（共感、思いやり）



発達や成熟の仕方をおおまかにみると脳の内側・右側・後方が先に、外側・左側・前方が少し遅れて進みます。最も人間らしい知性や心がある前頭葉は成熟に時間がかかり20歳ごろまでに完成するといわれています。重要なのは、一定の順序に沿って育つという原則があることです。このことから、適切な時期に適切な脳の発達を促すことが、その後の脳の発達に大変重要となります。



【運動が脳に与える効果】

- 脳（特に前頭葉）の血流量が増加する
- 皮膚感覚をはじめ五感を刺激することで脳神経細胞を刺激する
- からだの内側の筋力を鍛えることで姿勢が良くなり、脳への血流がよくなる
- ルールや勝敗等を意識・工夫したり、コミュニケーションの能力が高まる 等

【子どもを取り巻く現状】
社会性や忍耐力・意欲の低下、不登校やひきこもり、拒食症など最近の子どもに関する様々な心の問題は、脳の問題とも関連深いことが指摘されています。

学童期以降の脳のシステムは、乳幼児期の発達経験のうえに積み重なるものです。幼い時期からゲーム機や長時間のTV視聴等室内遊びが中心で、からだや五感を使うことの少ない現代の遊びが、子どもの脳に及ぼす影響は重大です。

『よく遊び、よく学べ』といわれます。からだをたくさん使った遊びや運動を取り入れる意識が大切です。

保健師 酒井香奈子

まちのニュース カメラ・アイ ～地域の問題をお届けします～

1/17
(金)



写真で振り返る銀幕スターたち

公民館恵み野ホールで三笠山大学講座「日本女優名鑑～昭和30年代の銀幕スターたち」が開講されました。

講師に旭川医大の藤尾均副学長を招き、当時人気だった女優を映し出し、名前や主な代表作、主題歌、共演した俳優の名前を当てるクイズ形式で進められ、講師の解説に学生たちは当時を楽しみながら懐かしんでいました。

1/26
(日)



町民大新年会

和寒町商工会青年部主催による和寒町民大新年会が公民館恵み野ホールで開催されました。会場には200人を超える町民のかたがたが集まり、鏡割りで始まった新年会は、バンド演奏や抽選会、もちまきなどがおこなわれ、終始にぎわいを見せていました。

1/29
(水)～



三和高校冬季スクーリング

1月29日(水)から4泊5日で、札幌自由が丘学園三和高等学校の冬季スクーリングがおこなわれ、1・2年生35名が参加しました。

期間中は越冬キャベツ掘り体験や職業体験などをおこない、2日に開催された極寒フェスティバルでは雪像作りにも挑戦しました。生徒たちは初めてのキャベツ掘り体験のほか、職業体験など普段できない内容に真剣な面持ちで熱心に取り組んでいました。

1/30
(木)



雪の中からこんにちは

和寒小学校3年生29人が農業活性化センターで越冬キャベツの掘り出し体験をおこないました。

3年生は毎年、町の特産品であるキャベツの栽培に取り組んでおり、種まき・収穫・掘り出しと越冬キャベツが出来るまでの体験をおこなっています。1人3玉前後の越冬キャベツを雪の中から手作業でいねいに掘り出し、キャベツが顔を出すたびに歓声を上げて喜んでいました。

作業後は越冬キャベツの入ったジンギスカンをお腹いっぱい味わいました。

2/3
(月)



豆まき 鬼は外!! 福は内!!

保育所で、節分の行事「豆まき」がおこなわれました。

当日は、子育て支援センターに通われている親子も見学するなかおこなわれ、園児が「豆まきの歌」を元気よく歌い終わると入口の戸をドンドンと叩いて鬼が登場!! 鬼を見て泣いてしまう子もいましたが、勇気を出して豆に見立てた新聞玉を投げ、みんなで協力して2匹の鬼を保育所から追い出しました。

今年もきっと福の神が来てくれることと思います。



2/4
(火)

教育力向上講演会

公民館恵み野ホールで講師に弁護士の内田信也氏を招き、教育力向上講演会第5弾「いじめは人間関係を破壊する～被害者家族の叫びそして当事者家族からも…弁護士からの提言～」がおこなわれました。内田氏は滝川・稚内・遠軽の三つのいじめによる自死事件を題材として、被害者と加害者、その家族への学校と教育委員会の対応、いじめの構造や望ましい指導について語りました。会場は熱心に耳を傾け、「いじめ」との向き合い方をじっくりと学ぶ講演会となりました。



2/8
(土)～

楽しくスキーレッスン

2月8日(土)、9日(日)の2日間、和寒町スキー協会主催によるスキースクールが東山スキー場でおこなわれました。

スキースクールには、町内をはじめ、旭川市、士別市などから合計60名の子どもたちが参加しました。なかには、初めてスキーに乗る子どももいましたが、全日本スキー連盟公認のインストラクターの丁寧な指導を受け、リフトに乗って頂上から滑れるまで上達していました。



2/9
(日)

寒さをぶっとばせ!

三和・菊野自治会で「第21回三和しばれぶっとばせフェスティバル&冬の交通安全スポーツの集い」がおこなわれ、自治会員など町民約100名が訪れ地域での冬まつりを盛りあげました。


当日は、雪中フラッグやカプセル宝探しなどのゲームや餅つきなどがおこなわれ、厳しい寒さのなか親睦を深めました。また、開会式では、安部騰吾くん、西本大翔くん、安部七海さん、村岡芽衣さんが「交通安全の誓い」を読みあげ交通安全の呼びかけをおこないました。

法務局からのお知らせ

■不動産や会社の登記事項証明書がインターネットで請求できます。

◆環境設定一切不要！ ネットショッピング感覚でご利用できます。
 ◆ご利用可能時間が長い！ 仕事の後でも安心してご利用できます。
 ◆窓口や郵送での請求に比べ手数料が格安です！

窓口請求	郵送請求	オンライン請求	
		郵送で受け取る場合	窓口で受け取る場合
600円	600円	500円	480円
	+郵送料	※普通郵送料はかかりません。	



【インターネットでのご利用先】
<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp>
 「登記・供託ねっと」に今すぐにアクセス！

登記供託ねっと 検索

年 金 あ れ こ れ

～国民年金保険料の免除申請ができる
対象期間が拡大されます～

■過去2年間に国民年金保険料の未納期間があるかた

国民年金は、所得が少ないときや失業等により保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除を申請することができます。

これまでは、過去分の国民年金保険料の免除が受けられる期間は、申請の直前の7月（学生納付特例は直前の4月）までの1年以内でしたが、平成26年4月からは、申請時点の2年1カ月前の月分まで申請できるようになります。

	24年 6月	24年 7月	25年 6月	25年 7月	26年 6月	26年 7月
現 行				←承認可能期間	←24年所得	
改正後	←承認可能期間	←承認可能期間	←承認可能期間	←承認可能期間	←承認可能期間	←承認可能期間
		←23年所得	←24年所得			

ご注意！！
申請期間に対応する前年所得に基づき、審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

【失業などの特例免除の対象期間も拡大されます】

災害・失業などを理由とした免除は、これまでは申請時点の年度または前年度に災害・失業などの理由があることが条件となっていました。平成26年4月からは災害・失業などの前月から災害・失業などがあった年の翌々年6月までの期間について、特例免除の申請ができるようになります。

（平成26年3月以前にあった災害・失業も対象になりますが、過去分の審査対象期間は、2年1カ月前までです）

【申請方法】 役場お客さま窓口係または旭川年金事務所に申請してください。

保険料納付を忘れずに・・・納めて安心国民年金

こ れ か ら の 家 庭 教 育

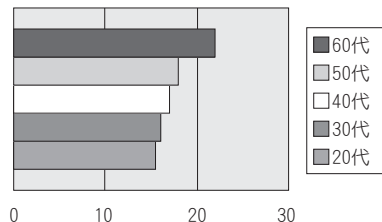
～子どもの体験活動～

平成22年におこなわれた文部科学省の「学校基本調査」によると小学生の約300人に1人、中学生の37人に1人が不登校であり、15年前に比べ、倍増しています。また児童生徒による暴力行為は増加傾向にあり、ニートの状態にある若者は10年間で1.5倍に増加しています。

こうした状況は社会環境を背景としつつ、家庭や地域、社会との関わりの中で育む社会性や自立心の形成などに課題を抱える子どもが増えていることを示しているといえるでしょう。

子どもが心身ともに健やかに成長していく上で、さまざまな体験をすることは重要です。

- 「自然体験」に関する5つの質問項目
- ・海や川で貝を採ったり魚を釣ったこと
 - ・海や川で泳いだこと
 - ・太陽が昇る所や沈む所を見たこと
 - ・夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たこと
 - ・湧水や川の水を飲んだこと



「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」 (平成22年)

◆年代が若くなるほど、子どもの頃の自然体験が減ってきている。

少子化、長時間労働など背景とし、家族と一緒に過ごす時間がとれず、それぞれ個別に行動することもよく見られるようになり、家庭生活を運営していく具体的な経験や能力が不足しがちです。子どもの体験活動を促すためには家族や学校はもちろん、地域との連携が必要となります。親と地域とのつながりをつくり、お子さんの健やかな発達を促し、見守り、育てていきましょう。

◆「つながりを創る家庭教育」より

図書館へ行こう!

話題の新着本

第150回芥川賞直木賞受賞作入荷!

直木賞受賞

「恋歌」



朝井まかて/著
幕末の過酷な運命に翻弄された女の一生を描く感動作!

「昭和の犬」



姫野カオルコ/著
飼い犬をみると、家の事情がわかる。昭和から約45年をかけて、ひとりの女性が見つけた幸福のかたちとは…

芥川賞受賞

「穴」



小山田浩子/著
奇妙な獣を追ううちに、私は得体の知らない穴に落ちる。平凡な日常にときおり顔を覗かせる異界を描く。

「トラップ」 相場英雄/著

知能犯を追い詰める刑事たちを圧倒的なリアリティーで描く警察小説の白眉。

「月光の誘惑」 赤川次郎/著

目まぐるしく入れ替わる虚と実。「月光」の調べに乗せて贈る予測不能サスペンス

「注文の多い注文書」

小川洋子 クラフト・エヴィング商會/著
掛け合いが魅力的なとっておきの
共作5編を収録。

新着DVD

「北のカナリアたち」

「人生、いろどり」

「映画 タニタの社員食堂」 など

今月のBEST本 (1月の貸出回数上位本)

「ホテルローヤル」 桜木紫乃/著

第149回直木賞受賞作もまだまだ根強い人気です。

「ゼロ」 堀江貴文/著

「ゼロ」となった著者が、「働くこと」の意味とそこから生まれる「希望」について、ありのままの心で語る。

「鴨川食堂」 柏井 壽/著

京都・東本願寺の近くにある食堂。そこでは、もう一度食したい食べ物の味を、少ない手がかりから再現してくれるという…

3・4月のイベント情報

- 3/15 14:00～ ポコ・ア・ポコおはなし会
- 3/22 14:00～ おはなし会
- 3/29 14:00～ おはなし会
- 4/1 10:30～ ポコ・ア・ポコ
赤ちゃんおはなし会
- 4/5 14:00～ おはなし会
- 3/22～29 ロビー押し花展示会
(わっさむ草花の会)

3月の特集「新生活に向けた準備をしよう」

卒業、進学、就職、定年退職等、節目の多い季節です。
入園・入学を迎える方、一人暮らしを始める方、定年退職を迎える方などに向けた新生活に役立つ本を用意します。

自衛官等募集

■受験種目	■応募資格	■受付期間	■試験期日
一般幹部候補生	20歳以上26歳未満 (平成27年4月1日現在) ※学士等取得状況により異なります。	4月25日(金)まで ※締切日必着	5月10日(土)・11日(日) ※11日は飛行要員希望者のみ
予備自衛官補(一般)	18歳以上34歳未満 (平成26年7月1日現在)	4月2日(水)まで ※締切日必着	4月11日(金)～15日(火) の間のいずれか1日を指定されます。
予備自衛官補(技能)	18歳以上55歳未満 (平成26年7月1日現在) ※保有する国家資格等により異なります。		

■お問い合わせ先 自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所
住所 〒096-0011 名寄市西1条南9丁目45
電話 01654-2-3921
※受験申し込みは、和寒町役場総務課でも対応いたします。



感謝

☆和寒町☆

Ⅱ 寄附 Ⅱ

▼紫藤ハル子さん(東町)から
高齡者福祉に役立ててください
と、3万円を

▼米澤順恵さん(日ノ出)から
ふるさと和寒のまちづくり役に役
立ててくださいと、3万円を

☆社会福祉協議会☆

Ⅱ 寄附 Ⅱ

▼米沢順恵さん(日ノ出)から
亡夫の葬儀に際し、3万円を

▼川口 誠さん(中和)から亡
祖父の葬儀に際し、芳生苑に3
万円を

ハロ-ベイベー



れいなちゃん
大森 玲奈

《H24. 8. 28生まれ》

三笠 大森正隆さん・弘恵さんの長女
はじめまして!れいなです。昨年の
12月末に引っ越してきました。
体を動かす事が好きです。パパやマ
マのまねっこも好きです。
仲良くしてください?



こみちゃん
杉澤 心美

《H24. 11. 1生まれ》

日ノ出 杉澤 暁さん・李菜さんの長女
はじめまして!私の名前は『こみ』
です。マイブームは、おどること♪音楽
がかかると、手をたたいてノリノリでお
どるよ。食べることも大好き。好き嫌い
もないんだよ。えらいでしょ♪うしろの
髪がクルクルなところと大きい目がチャ
ームポイント♡
こんな私ですが、みなさんよろしくね
(*・ω・*)♡!

☆芳生苑・健康苑☆

Ⅱ 寄贈 (芳生苑) Ⅱ

▼谷 富雄さん(士別市)から
芳生苑事業に役立ててください
と、3万円を

▼野菜・タオル他

▼玉手 雅夫さん(西町)

▼日進ボデー工業(松岡)

▼松村 利一さん(西和)

▼米澤 順恵さん(日ノ出)

Ⅱ 慰問 (芳生苑) Ⅱ

▼喫茶ルームボランティア

▼如月ボランティア

▼大島清勝さん
(ハーモニカ演奏)

戸籍の窓

◆おめでとう赤ちゃん

赤ちゃん
お父さん 住所
お母さん

佐藤 結琉 哲也 三笠
聖奈さん

◆お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
米澤 陸男	(74歳)	日ノ出
細川三智枝	(87歳)	三笠
川口 勇	(90歳)	芳生苑



発行 北海道 和寒町役場/総務課

人口	
・男	3,766人(△2人)
・女	1,738人(1人)
世帯数	
	2,028人(△3人)
	1,749戸(△2戸)
()内は前月対比	
出生	1人
死亡	4人
転入	3人
転出	2人
	1月末現在

人の動き

インターネットでも情報満載!
和寒町ホームページアドレス
<http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>



古紙配合率50%再生紙を使用しています